

京都BIWAKO地球温暖化対策協議会

Kyoto-Biwako Conference for global warming countermeasures

第2回KBCセミナー

～ “再生可能エネルギー” と排出量取引～

昨今、日本のエネルギー問題に注目が集まっています。地球温暖化防止にも影響を及ぼす発電の種類は、火力発電や原子力発電など、いくつかの方法があります。その中でも、特に注目される再生可能エネルギー（自然エネルギー）の現状と今後を学びます。また、関連する排出量取引の現状についてもご案内します。

日時	平成24年2月14日（火）14：00～16：00（受付13：30）
会場	ハートピア京都（京都府立総合社会福祉会館）4階第4会議室 （京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375番地）
対象	京都府下・滋賀県下の事業者・市民
定員	30名
費用	無料

プログラム

開会の挨拶 14：00～14：05（KBC会長：山根浩二）

【基調講演】

「再生可能エネルギー普及動向と今後の可能性」（80分）14：05～15：25

講師：自然エネルギー市民の会代表 和田 武氏（工学博士）

略歴：日本環境学会会長、元立命館大学教授。（専門）「環境保全論」「資源エネルギー論」。
（著書）『脱原発、再生可能エネルギー中心の社会へ』あけび書房、『飛躍するドイツの再生可能エネルギー』
『拡大する世界の再生可能エネルギー』世界思想社、『現代地球環境論』創元社など多数。

（休憩10分）

【事例紹介】

「京都BIWAKOクレジットについて」（20分）15：35～15：55

株式会社e-プランニング代表取締役 太田 豊彦（KBC事務局長）

略歴：カーボンオフセット・プロバイダー、環境コンサルタント。
大津市環境審議会前委員、元法政大学大学院特別講師。

閉会の挨拶 15：55～16：00（KBC理事：藤田周士）

…KBC（略称）とは？

2011年1月11日に設立された地球温暖化対策地域協議会（環境省登録団体）。

京都・滋賀を中心に、事業者や有識者・市民も交えた地域協議会として省エネ推進やバイオマス燃料の利活用によって地域の環境保全に寄与することを目的としている。

（後援：滋賀県・京都市・大津市・京都新聞社）

会場アクセス



交通機関、道路のご案内

京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車
5番出口（地下鉄連絡通路にて連結）

京都市バス、京都バス、JRバス

「烏丸丸太町」バス停下車
（烏丸通り沿い南へ）

専用駐車場はございません。

なるべく交通機関をご利用ください。

ご記入の上、FAXかメールにてお申し込みください。

参加申込書【〆切：2月13日（月）】

【（FAX）077-527-0887 （メール）kbc@e-plann.org】

事業所名	
参加者名	
電話	()
メール	@
地域	京都府 ・ 滋賀県 ・ その他()

ご記入頂いた情報は、本セミナーほか当会のご案内以外には使用致しません。

お申し込み後、「受講票」をメールにて送付しますので、必ずメール・アドレスをご記入ください。

受付後のキャンセルは、ご遠慮願います。万一、欠席される場合は前もってご連絡ください。

【お問合せ先】

京都 BIWAKO 地球温暖化対策協議会事務局（KBC）【(株)e - プランニング 内】

電話：077-527-0888 FAX：077-527-0887

メール：kbc@e-plann.org URL：http://www.kbc-0111.org